



「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。おとめイスラエルよ。わたしは再びあなたを建て直し、あなたは建て直される。」(エレミヤ 31:3~4)



エターナル・ラブ・イスラエルは、日本国内でユダヤ人に福音を伝える働きです。

- 事務局：〒226-0014 横浜市緑区台村町 186 番地 TEL:090-8729-0856
- メール：eternalloveisrael@gmail.com ●ホームページ：<http://eli.holy.jp>
- 銀行口座：三菱東京 UFJ 銀行 武蔵新城駅前支店 普通預金 0909009 エターナル・ラブ・イスラエル
- 郵便振込み：00200-9-79214 エターナル・ラブ・イスラエル



代表：宮本 純子

☆ 東京タワーでハヌカを祝う ☆



ハレルヤ！主の聖名を心から賛美いたします。いつもエターナル・ラブ・イスラエルの働きのためにお祈りと尊い献金で支えてくださりありがとうございます。

2022 年も神様の御心に従ってユダヤ人伝道に励んでまいりますので、よろしくお願い致します。

昨年 11 月 29 日、ハバッド・ジャパン主催、毎年恒例の東京タワーの麓で「ハヌカ（宮きよめ）」の祭りを祝う点灯式が開催され、コロナの感染予防対策を万全にし、多くの在日ユダヤ人と共にお祝いしました。

11 月 25 日に就任されたギラッド・コーヘン駐日イスラエル大使、中山泰秀前防衛副大臣をはじめラビたちともお会いして特別なひと時を過ごしました。



ハヌカは、古代ユダヤ人が異教徒からエルサレム神殿を奪回した際、神殿の燭台に火を灯すための油が 1 日分しか残ってなかったにも関わらず 8 日間燃え続けたという奇跡から、「光の祭り」とも呼ばれます。ハヌカの祭は毎夕、8 日間にわたり、燭台（ハヌキヤ）にロウソクを 1 本ずつ増やしながら、火を灯します。

現在、世界中が新型コロナにより不安と混乱の暗闇に包まれていますが、神様がコロナを終息させてくださることを信じます！そして、私たち一人一人の内側からイエスキリストにある光を世に輝かせることが出来ますように。

「光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。」(ヨハネ 1:5)

「イエスはまた彼らに語って言われた。『わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。』」(ヨハネ 8:12)



困難な状況にある時だからこそ、イエス様が父なる神に従って私たちに愛を示してく（ギラッド・コーヘン大使） ださったように、私たちも隣人を愛する善き行いが出来ますように。

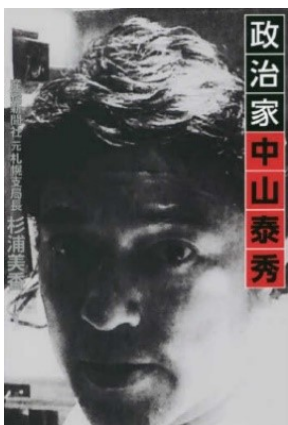
「すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。この方はもともと世におられ、世はこの方によって造られたのに、世はこの方を知らなかった。この方はご自分のくににいられたのに、ご自分の民は受け入れなかった。しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。」

(ヨハネ 1:9~12)



イエス様による救いの光が、ユダヤ人を照らし、全世界のすべての人を照らしますよう（ラビ・メンディ・スタケヴィッチ師） に。今もメシアが来るのを待ち望んでいるユダヤ人たちが、2千年前に十字架上で自分たちが突き刺した者、イエス様こそがメシアであることを信じ受け入れますようお祈りください。

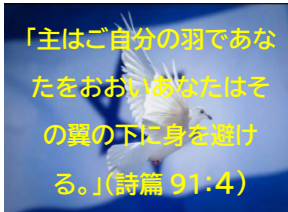
☆「政治家 中山泰秀」感想 吉田 智子☆



この本には、中山さんが、長くユダヤ人に寄り添い、具体的な支援をし、イスラエルとパレスチナの平和のために双方の若者を日本に招聘する事業を行うなど、数多くの貢献をされていたことが書かれていて興味深かったです。アラブ寄り、パレスチナ寄りの政治家や知識人が多い日本で、非難されることを恐れず、イスラエルの立場を理解して、信念を持って活動されていることがよくわかりました。日本にもこのような政治家がいることを知り、うれしくなり、主に感謝しました。

中山さんの祖母マサさんはミッションスクールで聖書を学ばれた日本で女性初の厚生大臣、お父様は日本イスラエル友好議員連盟を設立された方とのこと、何か神様の摂理の御手を感じます。

安倍さんが首相であった頃から、日本とイスラエルの良い関係が築かれつつあるように感じていましたが、その政府の一員として中山さんがいて、最前線で働いておられたことも初めて知りました。近い将来、日本とイスラエルの直行便の就航も決まっています、なんと毎年5万人以上のイスラエルからの訪日客が見込まれているそうです。ユダヤ人に信頼されている中山さんが、イエス様の愛につながり、国政に戻られ、日本やイスラエルのために、引き続き、活躍して下さいますように。主の恵みと祝福をお祈りしています！



☆イスラエルを愛する政治家のために☆



12月13日、中山泰秀政経セミナーに出席しました。講師の安倍晋三前首相の講演後、中山泰秀氏は、「21世紀初期において、日本はどうなるのか？」というタイトルで、外交・防衛・経済など多岐にわたる貴重な体験の講義をくださいました。イスラエルの話もなさいました。



中山泰秀氏のお父様の正暉氏は、日本・イスラエル友好議員連盟(超党派)の立ち上げメンバーです。「イスラエルへの愛をありがとうございます。」と、私が言うと、イスラエルに3回行かれたことを語ってくださいました。私は、イスラエルと友好



(中山正暉氏と)

(中山泰秀氏と) を持たれる議員の存在は貴重だと思います。私は、ユダヤ人を救った杉原千畝氏(元外交官)も樋口季一郎氏(陸軍小将)も、エステル記のエステルのように、神様が、その時にその場所にその地位に置かれたことに深い摂理と意味があると思います。特に終末時代と思うこのような時に、神様が置いて下さる場所で御心にお従いしたいと切に祈ります。

☆地域に根ざして☆



1月5日、エターナル・ラブ・イスラエルの事務所があるまちなか biz の新年会でした。まちなか biz は、様々な業種の起業家の集まりです。エターナル・ラブ・イスラエルは、キリスト教の団体で、イスラエルのために祈り、支援する団体としてまちなか biz に登録し、私は牧師として活動しています。

地域社会でなにか困ったことがあれば助け合い、協力しあえる場として多くの人が集まれる場。特にコロナ禍なので、孤独を感じる人が増えています。少しでもお役に立てるように地域に根ざして福音をお届けしたいです。

☆アートミニストリーよりお知らせ☆



☆3月16日(水)～21日(月)「ありか展」

会場:みどりアートパークギャラリー(JR 横浜線「長津田駅」北口)

☆3月29日(火)～4月4日(月)「第10回横浜開港アンデパンダン展」

会場:横浜市民ギャラリー(JR 根岸線「桜木町駅」)

☆4月5日(火)～11日(月)「2022 春季 JAG 展&小品展」

会場:アートフォーラムあざみ野(東急田園都市線「あざみ野駅」)

☆4月13日(水)～17日(日)「第44回 神奈川美術協会公募展」

会場:神奈川県民ホールギャラリー(みなとみらい線「日本大通り駅」)

☆5月18日(水)～30日(月)「第117回太平洋展」

会場:国立新美術館(千代田線「乃木坂駅」)

イスラエルの風景や聖書の世界を描いた絵は、福音を伝える力を持っています。

アートミニストリーの働きのためにお祈りとご理解をよろしくお願い致します。

*コロナ禍のため、会場が休館や閉館となる場合がございますので、ホームページでご確認の上ご来場ください。



☆2021年1月1日～12月31日 会計報告☆

収入		支出	
前年繰越	1,258,017	郵便手数料	13,248
献金	504,500	通信費	79,620
		印刷費	37,215
		消耗品費	23,881
		諸会費	27,720
		事務所費	192,000
		外部献金	26,507
		外注費	51,010
		広告費	61,317
		運搬費	12,000
		次期繰越	1,237,999
合計	1,762,517	合計	1,762,517

わたしが、最初にシオンに、「見よ。これを見よ。」と言い、わたしが、エルサレムに、良い知らせを伝える者を与えよう。
イザヤ書 41:27



☆愛する皆さま。いつもエターナル・ラブ・イスラエルの働きのために尊い献金をくださりまして、本当にありがとうございます。心から感謝いたします。エターナルの働きは、皆さまからの尊い献金によって支えられ、在日ユダヤ人への支援にも用いさせて頂いています。日本で、ひとりでも多くのユダヤ人がイエスを信じて救われますようにこれからも活動してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

コロナ禍で、日本に長年住んでいたホロコーストの生き残りのユダヤ人の方や他にも何人かのユダヤ人がお亡くなりになり、その度に日本のユダヤ人コミュニティは悲しみに包まれます。

一人でも多くの日本人とユダヤ人がイエスを救い主と信じて救われますように。そして、日本からエルサレムに良い知らせ(福音)を伝えることが出来るように心からお祈り致します。

愛する皆さまの上に、神様の祝福と恵みが益々豊かにありますよう心からお祈り申し上げます。

☆ 祈りのリクエスト ☆

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。おまえの城壁のうちには、平和があるように。おまえの宮殿のうちには、繁栄があるように。』」(詩篇 122:6~7)

☆ 神様の深遠なるご計画の中で特別に選ばれ、愛されているユダヤ民族、平和の町であるエルサレム、イスラエルの平和が守られ、神様の計画と御心が成りますように。

☆ イスラエルの国政、国内情勢のためにお祈りください。

☆ 世界情勢が激しく動く中、世界中の政治的指導者たちが、神様からの正しい知恵と判断力が与えられ、神様の御心に従って政治を進める事が出来ますように。

☆ 今年は、日本とイスラエルの外交関係樹立 70 周年です。日本とイスラエルの関係があらゆる分野で発展し更に良い外交関係を築くことが出来ますように心からお祈り致します。

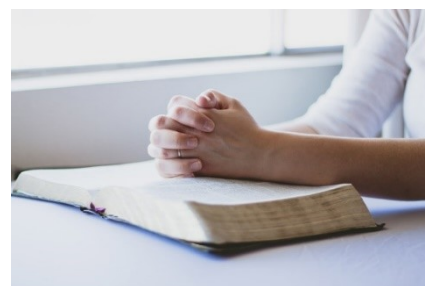
☆ 新型コロナウイルスの感染拡大が世界中から一刻も早く終息しますように。一人でも多くの方の命と健康が守られますように。コロナ禍の中で、イエス様を信じて救われる魂が世界中で多く起こされますように。神様のご介入と助けを切に祈り求めます。

☆ メシアニック・ジューの一人一人の信仰を強めてくださり、イスラエル国内で大胆に伝道できますように。

☆ 多くのユダヤ人がこの日本で、イエス・キリストに出会い救われますように。その為に私達が情熱を持って、神様の愛をもって、伝道する事が出来ますように。

☆ 日本のクリスチャンの霊的な目が開かれてユダヤ人伝道について正しく理解し、イスラエルの回復のために神様の御心に従って祈っていくことが出来ますように。

☆ 主のご再臨のために。イスラエルの救いのために。日本のリバイバルのために。



☆ 2022年 春のユダヤの祭り ☆

☆ 3月16日~18日 プリムの祭り(ハグ・ハ・プリム)

エステル記の祭り。王妃エステルがハマンによるユダヤ人絶滅計画からユダヤ人を救ったことを記念する祭り。仮装をして賑わいます。

☆ 4月15日~4月22日 過越しの祭り(ハグ・ハ・ペサッハ)

出エジプト記の祭り。イスラエルの民がモーセに率いられて出エジプトをしたことを記念。お祭りの期間中、イースト菌の入ったパンは禁止され、種なしパンを食べる。

☆ 4月28日 ホロコースト・メモリアル・デー

ホロコースト記念日。ナチスによるユダヤ人大虐殺を追悼する日。

☆ 5月4日 戦没者追悼記念日 メモリアル・デー

☆ 5月5日 独立記念日(ヨム・ハ・アツマウート)

1948年のイスラエル建国を祝い、独立の苦勞と喜びを分かち合う。

☆ 5月29日 エルサレム・デー

1967年の6日間戦争(第三次中東戦争)で、イスラエルがエルサレムを攻略し統合したことを記念。

☆ 6月4日~5日 シャブオット(五旬節・七週祭)

過越しの祭から七週目にあたり、イスラエルで最初の大麥の収穫を祝ったことに由来。モーセがトーラーを授かった日とされる。

2021年3月 春号発行(季刊誌)

